

親子の学び応援講座

日 時：令和2年10月1日（木）18：30～

会 場：南会津町立荒海小学校 プレイホール

家庭教育は、子どもの『自己肯定感』と『生きる力』を育む原点
～親も教師も手を携えて、心通わすコミュニケーションを～

講師：親業訓練シニアインストラクター 大屋 弘子 氏

「明日の朝の会で3分間スピーチの番なんだあ。やりたくないなあ…。」

こんな時に親がついつい言うってしまう「子供の心を閉ざしてしまいそうな」12の型を見てみましょう。

【命令】	「皆がやるんだから、やりなさい」
【脅迫】	「やらないと、成績にひびくよ」
【説教】	「人は我慢してやらなければならない時があるんだよ」
【提案】	「原稿用紙に書いて読んだらいいんじゃない」
【講義】	「自己表現の勉強になるからやるべきよ」
【非難】	「まったくそんなことで、ダメな子ね」
【賞賛】	「おしゃべり好きなあなたにぴったりね」
【侮辱】	「たった3分でしょ、情けない」
【解釈】	「クラスの皆の前で、いい格好したいんでしょう」
【激励】	「やればできるよ！がんばりなさい」
【尋問】	「どうしてできないの？何かあったの？自信がないの？」
【ごまかし】	「今忙しいから、その話は後にしようよ」



講師：大屋弘子氏



講話中の様子



ロールプレイで「能動的な聞き方」体験

こんな時には！

♡ 子供の話を聞く基本姿勢

- あいづち
- うながし
- 時には沈黙

「一緒にいるよ」
という姿勢が大切です

♡ 能動的な聞き方

- 子供の言ったことをくり返す
「そうかあスピーチやりたくないんだねえ」
- 子供の言ったことを同じ意味のことばで
「発表したくないんだねえ」
- 子供がどんな気持ちで言っているのか気持ちをくむ
「話せるかどうか不安なんだねえ」

受け止める
聞いてあげる
ことが大切です

♡ 子供自身で問題解決 親は「聞くこと」で子供の自己解決に向かわせる支援を

最終的には
自力解決！